

平成 28 年度 東筑紫短期大学 教員情報

【美容ファッションビジネス学科】

井上登美子 INOUE Tomiko 教授 (美容ファッションビジネス学科長)

所属 東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科

担当科目 [美容ファッションビジネス学科 学科共通科目]

キャリアアップ演習Ⅰ・Ⅱ、ブライダルプランナー演習Ⅰ・Ⅱ

[美容ファッションビジネス学科 美容師コース]

クラフトデザイン

[美容ファッションビジネス学科 ファッション・ビジネスコース]

ファッションデザイン論、コスチュームワーク、ファッションデザインⅠ・Ⅱ、

トータルファッション演習Ⅰ・Ⅱ、ファッション販売論、

ファッションマテリアル、コスチュームアートⅠ・Ⅱ、アクセサリワーク

専門分野 被服学 (ファッションデザイン)

最終学歴 東筑紫短期大学 被服科 被服専攻

学位 短期大学士

職歴 東筑紫短期大学 副手

(昭和 55 年 4 月～昭和 60 年 3 月)

東筑紫短期大学 助手

(昭和 60 年 4 月～平成 18 年 3 月)

東筑紫短期大学 講師

(平成 18 年 4 月～平成 24 年 3 月)

東筑紫短期大学 准教授

(平成 24 年 4 月～平成 27 年 3 月)

東筑紫短期大学 教授

(平成 27 年 4 月～現在に至る)

東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 学科長

(平成 28 年 4 月～現在に至る)

教育上の業績 ①ファッションショー (卒業制作、大学祭)、造形作品発表会 等

学生の作品制作からパフォーマンス (表現能力) の向上までを視野に、一方では、地域社会へ向け、「本学の特色あるファッションデザイン教育」を発表する場として実施している。このことにより、教科教育における学生の学習意欲及び教育効果も高まった。

○卒業制作ファッションショー 昭和 60 年 3 月～平成 28 年 2 月 31 回

○大学祭ファッションショー 昭和 60 年 11 月～平成 27 年 11 月 30 回

○造形作品発表会 昭和 61 年 7 月～平成 3 年 7 月 6 回

○地域・社会からの要請により実施した活動 (ショー、作品展示等)

昭和 57 年 10 月～平成 27 年 12 月 48 回

②近年における教育成果《産官学連携活動》

○「Macaron Party」産学連携新商品 (靴下) 開発プロジェクト

東筑紫短期大学美容ファッションビジネス学科 トータルファッションコース

2年生が地元靴下メーカーの（株）藤本コーポレーションと2011年4月より推進し、新商品の靴下を制作。「着圧機能」を持たせ、マテリアルの糸選びから、製品のテクスチャー、はきごごちまで考察を重ね、パッケージデザインやラッピング、ネット販売ルートまで全てを検討し商品化した。

（平成24年2月25日～発表）

- 「綺羅星プロジェクト☆」官学連携による取り組みの一環として福岡県警小倉北署の依頼により、東筑紫短期大学美容ファッションビジネス学科 トータルファッションクリエイトコース1年生が、高齢者の夜間歩行時における安全面の強化を目的とし、反射素材を使用した衣服を制作。平成24年秋の交通安全運動週間初日、平成24年9月21日（金）、北九州芸術劇場 大ホール（リバーウォーク北九州）で開催された「なくそう!!飲酒運転と高齢者の交通事故」決起大会において、ファッションショー形式で発表。この活動内容に対し、小倉北署より「感謝状」を贈呈された。

また、平成27年秋の交通安全県民運動前日イベントとして、平成27年9月18日（金）、北九州芸術劇場 中ホール（リバーウォーク北九州）で開催された「子供と高齢者の交通事故をなくそう」において、ファッションショー形式で発表。この活動内容に対し、小倉北署より「感謝状」を贈呈された。

③近年における教育成果《学生の受賞》

- 北九州エコデザインコンペティション2004「ネオジャパネスク」展示
作品のクオリティや活動に対し「特別審査員賞」受賞（平成16年10月）

- わっしょい百万夏まつり 北九州看板娘 衣装デザインコンペティション
「グランプリ」1点、「優秀賞」1点（平成20年8月）

- わっしょい百万夏まつり 北九州看板娘 衣装デザインコンペティション
「グランプリ」1点、「優秀賞」1点、「奨励賞」1点（平成21年8月）

- 2009 LIBRE Fashion Festival in ACROS 「モダン シノワズリ」
「LIBRE賞」受賞 チーム：綺羅（トータル2年1名、美容1年2名）
（平成21年12月）

- 第17回靴下求評展「Nostalgie Noir～追憶の黒」 「特別賞」受賞
（平成23年11月）

主な研究活動 【論文】

- 「東筑紫短期大学におけるファッションデザイン教育について
～70年の歴史とその展望 I～VI」

(東筑紫短期大学研究紀要 第 36～40 号 平成 17～22 年 12 月)

ファッションとは、時代を表すキーワードであり、変化し続けるアートでもある。本学「ファッションデザイン教育」70 年の歴史を鑑み、深く理解し、本学の「特色あるファッションデザイン教育」を目標に、新たな展開を試みた。

- 「コスチュームインスタレーション ～衣服造形作品に関する表現方法についてⅠ、Ⅱ、Ⅲ」

(東筑紫短期大学研究紀要 第 27、28、42 号 平成 8、9、23 年 12 月)

現代アートの表現方法である「インスタレーション」に着眼し、これをあくまでも「表現形式や技法」と捉え、「コスチューム」を表現するという観点から、作品制作、展開、考察した。

- 「衣服造形における装飾技術～フリル」

(東筑紫短期大学研究紀要 第 22 号 平成 3 年 12 月)

古代から用いられ、現代においても重要な衣服装飾技法の「フリル」に着眼し、その「フリル」がデザイン構成に及ぼす影響は何か、作品制作を通し考察した。

- 「産学連携による靴下の共同開発 (1) (2)」(共著)

(東筑紫短期大学研究紀要 第 42、43 号 平成 23、24 年 12 月)

東筑紫短期大学と(株)藤本コーポレーションによる産学連携プロジェクトとして、2011 年 4 月より靴下の共同開発を進めてきた。

その経過報告と「第 17 回 靴下求評展 特別賞」受賞作品を発表。

産学連携新商品開発 靴下プロジェクト「Macaron Party」の報告。

- 「反射素材を使用した衣服の制作～官学連携による取り組みの一環として」

(東筑紫短期大学研究紀要 第 43 号 平成 24 年 12 月)

福岡県警小倉北署の依頼により、高齢者の夜間歩行時における安全面の強化を目的とし、反射素材を使用した衣服を制作、平成 24 年秋の交通安全運動週間初日、9 月 21 日(金)、北九州芸術劇場 大ホール(リバーウォーク北九州)で開催された「なくそう!! 飲酒運転と高齢者の交通事故」決起大会において、ファッションショー形式で発表した。

- 「ハロウィンをテーマにしたコスチュームの制作～産学官連携による取り組みの一環として」

(東筑紫短期大学研究紀要 第 44 号 平成 25 年 12 月)

北九州市市制 50 周年を記念し、産・官・学が連携、地域の活性化へ向けたプロジェクトとして「こくらハロウィン」が計画され、実行委員会メンバーの一員として、また本学トータルファッションクリエイトコースの学生とともに「ハロウィンをテーマにしたコスチュームの制作とファッションショー」で参加した活動内容の記録及び報告。

- 「反射素材を使用した衣服の制作(2)～官学連携による取り組みの一環として」
(東筑紫短期大学研究紀要 第45号 平成26年12月)

反射素材の特性や効果の「認知度向上」のため、まず反射材への興味を促すことを目的とし、「ファッションにおける反射材の可能性」を探究、「反射するブライダルドレス」の制作・発表と、その展開として「新しいブライダルシーンの提案」を設定・実施した。

- 「反射素材を使用した衣服の制作(3)～産官学連携による取り組みの一環として」
(東筑紫短期大学研究紀要 第46号 平成27年12月)

反射素材の特性や効果の「認知度向上」のため、また「安全性とおしゃれの両立」を目標に「ファッションにおける反射材の可能性」を探究、「反射材を使用したハロウィンコスチューム」の制作・発表を実施した。

【展示発表】

- Art to wear 展「無限の空間」(作品展示発表) 国際服飾学会(平成14年7月)
服飾起源説の中でも、「装飾欲求説」に着目し、服飾における「光り、輝き、煌めく」ものや、「透き通る」ものに対する、人間の「美的感性」を模索。また、衣服を単に着るものとしてだけ捉えず、空間までを包含する作品展開を試作。

- crea exhibition 2004～2009・12年度(作品展示発表)

KDA 北九州総合デザイナー協会 平成16年4月～平成22・25年3月

2004. 4 「BOUNDLESSNESS OF THE SPACE 無限の空間」

2005. 6 「Metamorphose 夢幻」

2006. 6 「黎明」

2007. 12 「IN FULL BLOOM 夢幻華繚乱」

2008. 11 「MANDALA」

2010. 3 「Carnaval 仮面の祝祭」

2013. 3 「綺羅星プロジェクト☆」

主な社会活動 【地域・社会からの要請により実施した活動】

- ・平成18年度 知識のとびら 生活の達人養成シリーズ(公開講座)

「美しく楽しく装うファッション達人講座」主催：西日本工業大学

(平成18年10月)

人類における「衣服起源説」は以前から諸説あるが、そのいずれの説とも複合可能で、近年最も注目されていると思われる「装飾欲求説」を取り上げ、衣服をコミュニケーションメディアの一方法として、「ファッション」が持つ意味と絡ませ捉えてみた。また、「おしゃれ」とは何か。日々の生活の中からヒントを探し、受講者とともに考えてみた。

- ・周望学舎 シニアカレッジ 元気にシニアライフを愉しもう 2007
 「ひあそび気分で作る、ふだん着のコサージュ」
 主催：北九州市立年長者研修大学校 周望学舎
 共催：学校法人 東筑紫学園 (平成 19 年 10 月)
 コサージュ「レザー・ローズ」の制作。
 マテリアルにレザーを使用、花弁型にカットしたレザーを裏面から炙り、
 エッジをロールさせ、薔薇のコサージュに成形する。シルバーエイジの女性へ
 向け、気軽におしゃれを楽しめるファッションコサージュの提案。
- ・KDA デザイントーク「リアルクローズ vs モード ～カワイイの行方～」
 主催：KDA 北九州総合デザイナー協会 (平成 21 年 7 月)
 「未曾有の不景気」と言われる中、若い女性のファッション購買力には
 その影響が感じられない。「オンナノコのファッション」に焦点をあて、
 リアルクローズ vs モード、ファストファッション、そして全てを網羅する魔法
 のワード「カワイイ」について、リアルタイムな情報と、そこから出現した事
 項を、ビジュアル資料を中心に解説した。
- ・周望学舎 シニアカレッジ 元気にシニアライフを愉しもう 2014
 「ファッションの可能性 ～進化するコスチューム」
 主催：北九州市立年長者研修大学校 周望学舎
 共催：学校法人 東筑紫学園 (平成 26 年 11 月)
 衣服起源説の中でも「装飾欲求説」に焦点をあて、「ファッション」が持つ意味
 と絡ませ考察した。また「カワイイ」というキーワードについて資料から検証。
 最後に、これからのファッションの可能性について、身近な例を中心にデモン
 ストレーションを交えながら展開した。
- ・「綺羅星プロジェクト☆」 ～官学連携による取り組みの一環として
 福岡県警小倉北署の依頼により、高齢者の夜間歩行時における安全面の強化を
 目的とし、反射素材を使用した衣服を制作。
 平成 24 年秋の交通安全運動週間初日、9 月 21 日（金）、北九州芸術劇場 大ホ
 ール（リバーウォーク北九州）で開催された「なくそう!!飲酒運転と高齢者の交
 通事故」決起大会において、ファッションショー形式で発表。この活動内容に
 対し、小倉北署より「感謝状」を贈呈された。
- ・「Macaron Party」産学連携新商品（靴下）開発 プロジェクト
 東筑紫短期大学美容ファッションビジネス学科 トータルファッションコース
 2 年生が、地元靴下メーカーの（株）藤本コーポレーションと 2011 年 4 月より
 推進し、新商品の靴下を作成。「着圧機能」を持たせ、マテリアルの糸選びから、
 製品のテクスチャー、はきごごちまで考察を重ね、パッケージデザインやラッ
 ピング、ネット販売ルートまで全てを検討し商品化した。

(平成 24 年 2 月 25 日～発表)

- ・第 17 回福岡産業デザイン展 (主催：福岡県・福岡産業デザイン協議会)
において展示発表。 (平成 24 年 10 月)
- ・「BEAUTY BOMB in NEW YORK 2013
～届けよう和の心、知ってもらおう日本」
主催：株式会社芳裳苑 ファッションブライダル LIBRE
海外での作品発表 (ショー) (平成 25 年 4 月 19 日)
ニューヨーク、グランドセントラルステーションにおいて開催された着物フ
ァッションショーの中で、本学より 5 作品を特別出品。
【作品名】： 黎明、輪廻、夢幻、曼荼羅、麗
- ・「反射材エキシビジョン 2013」
主催：一般社団法人日本反射材普及協会 (平成 25 年 9 月 11 日)
反射材の普及促進、反射材の使用エリアを広げることを目的とし、東京芸術
劇場シンフォニースペースで開催された「反射材エキシビジョン 2013」にお
いて、本学からは反射材使用のコート、ケープ、スカーフ、コサージュ、ア
クセサリー等を展示発表。
- ・「こくらハロウィン」北九州市制 50 周年記念事業 実行委員
主催：こくらハロウィン実行委員会 (事務局：小倉北区役所)
主旨：市制 50 周年を祝うとともに、小倉都心部の賑わいを創出し、商店街の
活性化等を推進するため「こくらハロウィン」を実施し、市民と一緒にまち
全体を盛り上げる。平成 25 年 10 月 20 日 (日)、東筑紫短期大学は、特設ス
テージにおいて「ファッションショー」で参加。
- ・「反射材エキシビジョン 2014」
主催：一般社団法人日本反射材普及協会 (平成 26 年 9 月 9～10 日)
反射素材の特性や効果の「認知度向上」のため、反射材への興味を促すこと
を目的とし、「ファッションにおける反射材の可能性」を探究、「反射するブ
ライダルドレス」を制作し「反射材エキシビジョン 2014 (江戸東京博物館)」
へ特別出品、展示発表した。
- ・「JUMPING Fes 2014」実行委員
主催：小倉 Dream 実行委員会 (事務局：小倉北区役所)
小倉を、「若者が創造的活動の拠点として集うまち」として盛り上げるため、
夢に向かって活動する若者の発表の場として、平成 26 年 9 月 28 日 (日)、東
筑紫短期大学は、紫川 (リバーサイド) 特設ステージにおいて「ファッショ
ンショー」で参加。

- ・「月・太陽・ギリシャ神話」 第25回定期演奏会×東筑紫短期大学
 主催：特定非営利活動法人 響ホール室内合奏団
 響ホール室内合奏団と東筑紫短期大学との、10月11日一夜限りのコラボ企画。
 ギリシャ神話をテーマとした「ナクソス島のアリアドネ」を取り上げ、劇団俳優による音楽劇と、本学学生によるギリシャ神話をモチーフに制作したコスチュームでコラボレーション。
- ・「こくらハロウィン2014」実行委員
 主催：こくらハロウィン実行委員会（事務局：小倉北区役所）
 市制50周年を祝うとともに、小倉都心部の賑わいを創出し、商店街の活性化等を推進することを目的とし、産学官連携による取り組みの一環として平成25年10月に開催された「こくらハロウィン」が好評だった為、その2回目として、平成26年10月19日（日）に「こくらハロウィン2014」を実施。
 東筑紫短期大学は、JR小倉駅、特設ステージにおいて「ファッションショー」で参加。
- ・「反射材エキシビジョン2015」
 概要：産学官連携による取り組みの一環として反射材を使用したドレスを特別展示
 反射するハロウィン コスチューム「Fashion Sabbath ～装飾主義」
 日時：平成27年9月11日9：00～19：00
 会場：東京芸術センター21階 天空劇場
 主催：一般社団法人 日本反射材普及協会 後援：内閣府 警察庁 他
- ・「反射材ファッションショー」
 平成27年度 秋の交通安全県民運動前日イベント「子供と高齢者の交通事故をなくそう」
 概要：官学連携による取り組みの一環として、反射材を使用したドレスによるショー
 日時：平成27年9月18日 13：30～14：30 ※ファッションショーは25分
 会場：北九州芸術劇場
 主催：小倉北警察署 小倉北区交通安全推進協議会（小倉北区役所）
 この活動に対し小倉北警察署より10月20日、「感謝状」
- ・「JUMPING Fes 2015」実行委員
 概要：産学官連携による取り組みの一環として、オリジナル ファッションショー
 日時：平成27年9月26・27日 ※ショーは27日（日）午前・午後の2回
 会場：西日本総合展示場
 主催：小倉ドリーム実行委員会（事務局：小倉北区役所）

- ・「学生ボランティアによる地域安全に関する検討会」

概要：官学連携による取り組みの一環として、市内各大学からの選抜メンバーによる検討会（本学科は、反射材を使用したミニファッションショーにより、地域安全の啓蒙活動を報告）

日時：平成 27 年 10 月 11 日（日） 会場：小倉北警察署

主催：小倉北警察署
- ・「性犯罪抑止キャンペーン」

概要：官学連携による取り組みの一環として、性犯罪抑止広報啓発活動（チラシやグッズ配布）

日時：平成 27 年 10 月 16 日（金）

会場：JR 小倉駅連絡通路 主催：小倉北警察署
- ・「2015 こくらハロウィン ファッション&ヘア・メイクショー」実行委員

概要：産学官連携による取り組みの一環として、オリジナル ファッション&ヘア・メイクショー

日時：平成 27 年 10 月 18 日（日） 会場：JR 小倉駅 JAM 広場

主催：こくらハロウィン実行委員会（事務局：小倉北区役所）
- ・周望学舎 シニアカレッジ 元気にシニアライフを愉しもう 2015

「トータルファッション講座 ファッションで綴る戦前・戦後」

主催：北九州市立年長者研修大学校 周望学舎

共催：学校法人 東筑紫学園 平成 27 年 11 月

日時：平成 27 年 11 月 11 日（水）

会場：本学 講堂

本学開学 60 周年記念時に開催したファッションショーの映像資料により、ファッションの戦前・戦後の変遷を紹介。また、反射材を使用したハロウィンコスチュームによるファッションショーを実施した。
- ・「小倉イルミネーションモデル撮影会」

概要：産学官連携による取り組みの一環として、地域の活性化を目標とする

日時：平成 27 年 11 月 22 日（日）、28 日（土）

会場：小倉井筒屋クロスロード等

主催：小倉イルミネーション実行委員会

（構成団体：北九州市、北九州商工会議所、小倉中央商業連合会 他）
- ・「HCC Higashi Chikushi Collection」

概要：小倉駅を中心とした地域の活性化、地域社会との交流・貢献

KBC ラジオ チャリティミュージックソンの特設ステージを活用

日時：平成 27 年 12 月 20 日（日）

会場：JR 小倉駅 JAM 広場
主催：JR 九州エージェンシー

所属学会 国際服飾学会 (昭和 62 年 12 月～現在に至る)
KDA 北九州総合デザイナー協会 (平成元年 4 月～現在に至る)

受賞歴 KDA デザイン賞 (平成 13 年 7 月)

山本浩貴 YAMAMOTO Hirotaka 特任教授

所属 東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科
担当科目 [美容ファッションビジネス学科 ファッション・ビジネスコース]
統計学、ビジネス実務総論、e ビジネス演習、Web デザイン演習
専門分野 情報科学、経営情報
最終学歴 九州産業大学大学院 修士課程 経営学研究科経営学専攻
学位 修士（経営学）
職歴 日産ディーゼル南九州販売株式会社 (SE として従事) (昭和 51 年～昭和 61 年)
学校法人花田学園 福岡ビジネス専門学校 講師 (昭和 61 年～平成 10 年)
熊本県立大学、中村学園大学他、非常勤講師 (平成 10 年～平成 14 年 3 月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 講師
(平成 14 年 4 月～平成 27 年 3 月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 特任准教授
(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 特任教授
(平成 28 年 4 月～現在に至る)

教育上の業績 【著書】

- 「IT 時代のパソコン入門塾」(共著) 中央経済社 (平成 12 年)
- 「情報科学」(共著) 西日本法規出版 (平成 14 年)
- 「情報科学 改訂版」(共著) 西日本法規出版 (平成 17 年)
- 「IT セミナー」共著 ふくろう出版 (平成 25 年)
- 「マネジメントのための ICT 基礎講座」共著 晃洋書房 (平成 26 年)

【eラーニング教材の開発】

- 「就職試験の面接試験対策教材」
- 「美容実習基礎編」
- 「日商 PC 検定文書作成試験対策」
- 「同 データ活用試験対策」

主な研究活動 1) 「e ビジネス、電子商取引に関する研究」

近年隆盛の e ビジネスに関する研究を行い、特にマーケティングに与える影響やネット社会独自のビジネスモデル、経済法則などについて研究中。

(学会発表) 日本ビジネス実務学会全国大会

- ・「企業の実態調査『企業の人材戦略』」
- ・「経営環境の変化にともなう仕事・能力の変化とビジネス教育のあり方について」、他数回発表

【論文】

- ・「マーケティング Web 革命 1」 (平成 18 年)
- ・「マーケティング Web 革命 2」 (平成 19 年)
- ・「次なる Web 革命」 (平成 21 年)
- ・「マーケティング Web 革命 3」 (平成 22 年)

- ・「e ビジネスにおけるプラットフォーム戦略」 (平成 24 年)
- ・「成熟期における e ビジネス戦略」 (平成 25 年)

2) e ラーニング教材開発に関する研究

【学会発表】

日本ビジネス実務学会全国大会にて、

「e ラーニングをはじめとする教育の情報化に関する動向と

ビジネス実務教育への応用」 (平成 19 年)

他数回発表

【論文】

学会誌「e ラーニングをはじめとする教育の情報化に関する動向とビジネス実務教育への応用」(平成 19 年)

「動画活用による e-Learning 教材開発 2」 (平成 17 年)

「教育のデジタル化に関する動向と電子書籍」 (平成 23 年)

【開発教材】

- ・「日商 PC 検定 文書作成試験対策」
- ・「日商 PC 検定 データ活用試験対策」
- ・「就職試験の面接試験対策教材」
- ・「美容実習基礎編」

3) 検定対策教育の指導法に関する研究

学生の検定取得教育に関して、さまざまな検定取得のための教育を実施しており、効果的教育方法について研究している。

指導している検定試験 「IT パスポート試験」(国家試験)

「情報検定情報活用試験」「日商 PC 検定試験文書作成」「同データ活用」

【論文】「検定対策教育における e-ラーニングの有効性」2007、他

4) アクティブ・ラーニングによる教育法の研究

【(研究委託) 全国大学実務教育協会 研究委託】

全国大学実務教育協会より 1 年間の研究委託を受け、TBL の有効性を研究し、TBL による「ビジネス実務総論」のテキスト製作迄を目的とする。

(研究テーマ)

TBL (Team-Based Learning) による効果的ビジネス実務総論教育法研究

・TBL による「ビジネス実務総論」のテキスト作成 (計画)

(学会発表) 2015 年日本ビジネス実務学会全国大会にて発表予定

【論文】

- ・「アクティブラーニングの試みとコミュニケーション能力の育成」(平成 26 年)
- ・「アクティブラーニングの試みとコミュニケーション能力の育成(2)」(平成 27 年)

- 主な社会活動
- ・日本商工会議所主催検定委員
日商 PC 検定試験文書作成
日商 PC 検定試験データ活用
 - ・文部省職業教育高度化開発研究委託
産学連携によるシステム開発の教育への効果研究
 - ・全国大学実務教育協会 研究委託
アクティブ・ラーニングによる教育法の研究
TBL (Team-Based Learning) による効果的ビジネス実務総論教育法研究

所属学会 日本ビジネス実務学会 評議員

(平成 27 年 6 月～現在に至る)

社川 武弘 SHAGAWA Takehiro 准教授

所属 東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科
担当科目 [美容ファッションビジネス学科 学科共通科目]
キャリアアップ演習 I
[美容ファッションビジネス学科 美容師コース]
ヘアメイクアップ I・II、フォトアート、美容実習 II・IV
専門分野 美容全般
最終学歴 資生堂 アカデミービューティーファッション 卒業
職歴 JKC 株式会社 (平成 5 年 4 月～平成 9 年 3 月)
ビューティーサロン OWL (平成 9 年 4 月～平成 18 年 3 月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 講師
(平成 18 年 4 月～平成 27 年 3 月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 美容ファッションコース主任
(平成 21 年 9 月～平成 25 年 3 月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 学年主任
(平成 23 年 4 月～現在に至る)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 美容クリエイトコース主任
(平成 26 年 4 月～現在に至る)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 准教授
(平成 27 年 4 月～現在に至る)

教育上の業績 ○美容師国家試験対策として美容師国家試験を想定した模擬試験を行う
○美容師国家試験対策を想定し筆記試験作成
○実技・筆記共に習熟度に合わせた個別指導の実施により合格率の向上を実現した。

【国家試験結果】

第 17 回 (平成 20 年 3 月)
新卒者 18 名受験 合格者 12 名 合格率 66.7%(全国合格率 80.8%)
第 18 回 (平成 20 年 9 月)
既卒者 6 名受験 合格者 4 名 合格率 66.7%(全国合格率 50.4%)
第 19 回 (平成 21 年 3 月)
新卒者 31 名受験 合格者 30 名 合格率 96.8%(全国合格率 81.0%)
既卒者 3 名受験 合格者 2 名 合格率 66.7%(全国合格率 81.0%)
第 20 回 (平成 21 年 9 月)
既卒者 2 名受験 合格者 0 名 合格率 0.0%(全国合格率 50.6%)
第 21 回 (平成 22 年 3 月)
新卒者 17 名受験 合格者 17 名 合格率 100%(全国合格率 80.5%)
既卒者 2 名受験 合格者 1 名 合格率 50.0%(全国合格率 80.5%)
第 22 回 (平成 22 年 9 月)
既卒者 1 名受験 合格者 1 名 合格率 100%(全国合格率 45.2%)
第 23 回 (平成 23 年 3 月)
新卒者 28 名受験 合格者 24 名 合格率 85.7%(全国合格率 80.0%)
第 24 回 (平成 23 年 9 月)
既卒者 2 名受験 合格者 1 名 合格率 50.0%(全国合格率 48.8%)

第25回(平成24年3月)	新卒者27名受験 合格者26名	合格率96.3%(全国合格率86.1%)
第26回(平成24年9月)	既卒者1名受験 合格者1名	合格合格率100%(全国合格率86.1%)
第27回(平成25年3月)	新卒者18名受験 合格者17名	合格率94.4%(全国合格率80.4%)
第28回(平成25年9月)	既卒者1名受験 合格者1名	合格率100%(全国合格率49.4%)
第29回(平成26年3月)	新卒者18名受験 合格者18名	合格率100%(全国合格率80.5%)
第31回(平成27年3月)	新卒者19名受験 合格者18名	合格率94.7%(全国合格率88.9%)
第33回(平成28年3月)	新卒者9名受験 合格者9名 既卒者1名受験 1名合格	合格率100%(全国平均率89.1%)

- ・教授会研究発表会メイクアップ(平成18年)
- ・レジーナフォトコンペティション敢闘賞 (平成20年度)
- ・レジーナフォトコンペティション敢闘賞 (平成21年度)
- ・LIBRE fashion festival ファッションショーに向けてのヘアメイク指導 (平成21年度)
- ・H&Mパリコレオーデイションファイナル (平成22年度)
- ・レジーナフォトコンペティション 入選 (平成23年度)
- 敢闘賞 (平成23年度)
- ・第2回全国理容美容学生技術大会九州地区大会 (平成23年度)
- 敢闘賞 (平成23年度)
- ・レジーナフォトコンペティション 準入選 (平成24年度)
- 敢闘賞 (平成24年度)
- ・第3回全国理容美容学生技術大会九州地区大会 (平成24年度)
- 敢闘賞
- ・第5回全国理容美容学生技術大会九州地区大会 (平成25年度)
- 美容カット部門 優秀賞
- ・デザイナーズアワード2013 フォトコンテスト サロン特別賞他 受賞
- ・北九州市制50周年事業 こくらハロウィン ヘア・メイクショーに向けて、ショー構成、ヘアアレンジ、メイクアップ指導。
- ・オープンキャンパス、ヘアメイクショーへ向けてのショーの構成、ヘアアレンジ・メイクアップ指導
- ・北九州市制51周年事業 こくらハロウィン ヘア・メイクショーに向けて、ショー構成、ヘアアレンジ、メイクアップ指導。
- ・デザイナーズアワード2015 フォトコンテスト サロン特別賞他 受賞
- ・北九州市制52周年事業 こくらハロウィン ヘア・メイクショーに向けて、ショー構成、ヘアアレンジ、メイクアップ指導。

主な研究活動 【論文（共著）】

- 「動画活動による e-ラーニング教材開発 2」

（東筑紫短期大学研究紀要 第 37 号、平成 18 年 12 月）

教育現場での e-ラーニング導入は急速に進んでいる。しかし、その教材の作成方法や内容による学習効果には大きな差が出るのが指摘されている。こうした現実をふまえ、本研究は、e-ラーニングの効果的教材に関する研究を行った。また、その作成方法を示すことにより、今後の e-ラーニング教育の指針を明確にした。

【論文（単著）】

- 「“ヘア・メイクアップ”の潜在需要に関する一考察 ～ 福祉事業における美容業の浸透性 ～」（東筑紫短期大学研究紀要 第 41 号、平成 22 年 12 月）

美容業は私たちの生活に欠かせない重要な役割を担っている。しかし、こうした環境において美容業の本質、価値、技術を未だに活かしてきれていない分野がある。その一例として、本論文では福祉事業との関係に着目し、福祉の現場における美容業のあり方について、検討・考察した。

【論文（共著）】

- 「美容師国家試験と模擬試験結果の因果関係 ～ 模擬試験結果の推移にみる指導法の在り方 ～」

（東筑紫短期大学研究紀要 第 41 号、平成 22 年 12 月）

本学（東筑紫短期大学）の美容ファッションコース教員一同は美容師国家試験の成果を高めるための方法として、定期的に模擬試験を実施してきた。本論文では、その結果にもとづく学生の習熟度の移行に着目し、その理解度に合わせた教育法について検討・考察した。その結果、国家試験合格率の向上にむけて効果的な指導法、ならびに段階的指導を確立することができた。

主な社会活動 ・北九州市立年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 講師

（平成 22 年 10 月～25 年・26 年）

「5 歳若返る、ヘア・メイクアップ」：ヘア・メイクアップ効果の説明とその実演

・ボランティア活動

デイサービス きっちゃ店（平成 22 年 7 月）

利用者に対するヘア・メイクアップの実演

デイサービス ひろき苑でのヘア・メイクアップのボランティア

（平成 22 年 9 月）

利用者に対するヘア・メイクアップの実演

デイサービス「ケアリングでのヘア・メイクアップのボランティア」

（平成 25 年 9 月）

- ・北九州市立年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 講師
「ヘア・メイクアップの錯覚」(平成 27 年 10 月)
-

恩田 美智子 ONDA Michiko 講師

所属	東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科
担当科目	[美容ファッションビジネス学科 学科共通科目] ネイルアート、キャリアアップ演習Ⅱ [美容ファッションビジネス学科 美容師コース] 美容文化論Ⅰ、美容技術理論Ⅱ、美容実習Ⅰ・Ⅲ・Ⅴ、
専門分野	美容技術
最終学歴	北九州美容専門学校
職歴	ル・ギャルソン、ギャルソンフェーム美容室 (昭和61年～平成7年) りら美容室 (平成11年～平成18年) 東筑紫短期大学 助手 (平成18年4月～平成21年3月) 東筑紫短期大学 助教 (平成21年4月～平成27年3月) 東筑紫短期大学 講師 (平成27年4月～現在に至る)

- 教育上の業績 ○美容師国家試験対策として美容師国家試験（実技・筆記）を想定した、模擬試験を行う。
- 美容師国家試験筆記対策として予想問題の作成。
- 実技・筆記共に習熟度に合わせた個別指導の実施により合格率の向上を実現した。

【国家試験結果】

第17回（平成20年3月）			
新卒者	18名受験	合格者 12名	合格率 66.7%(全国合格率 80.8%)
第18回（平成20年9月）			
既卒者	6名受験	合格者 4名	合格率 66.7%(全国合格率 50.4%)
第19回（平成21年3月）			
新卒者	31名受験	合格者 30名	合格率 96.8%(全国合格率 81.0%)
既卒者	3名受験	合格者 2名	合格率 66.7%(全国合格率 81.0%)
第20回（平成21年9月）			
既卒者	2名受験	合格者 0名	合格率 0%(全国合格率 50.6%)
第21回（平成22年3月）			
新卒者	17名受験	合格者 17名	合格率 100%(全国合格率 80.5%)
既卒者	2名受験	合格者 1名	合格率 50.0%(全国合格率 80.5%)
第22回（平成22年9月）			
既卒者	1名受験	合格者 1名	合格率 100%(全国合格率 45.2%)
第23回（平成23年3月）			
新卒者	28名受験	合格者 24名	合格率 85.7%(全国合格率 80.0%)
第24回（平成23年9月）			
既卒者	2名受験	合格者 1名	合格率 50.0%(全国合格率 48.8%)
第25回（平成24年3月）			
新卒者	27名受験	合格者 26名	合格率 96.3%(全国合格率 86.1%)
第26回（平成24年9月）			
既卒者	1名受験	合格者 1名	合格率 100%(全国合格率 45.0%)
第27回（平成25年3月）			
新卒者	18名受験	合格者 17名	合格率 94.4%(全国合格率 80.4%)
第28回（平成25年9月）			
新卒者	1名受験	合格者 1名	合格率 100%(全国合格率 49.4%)
第29回（平成26年3月）			
新卒者	18名受験	合格者 18名	合格率 100%(全国合格率 80.5%)

第30回(平成26年9月)
 新卒者 1名受験 合格者 1名 合格率 100%(全国合格率 54.7%)
 第31回(平成27年3月)
 新卒者 19名受験 合格者 18名 合格率 94.7%(全国合格率 88.9%)
 第33回(平成28年3月)
 新卒者 9名受験 合格者 9名 合格率 100%(全国合格率 89.1%)
 既卒者 1名受験 合格者 1名 合格率 100%(全国合格率 89.1%)

○エステティックの教科を中心に、一般社団法人 日本エステティック協会主催「認定フェイシャルエステティシャン」検定受験へ向け、検定対策講座で模擬試験を実施し、学生へ指導を行う。第28回より「認定フェイシャルエステティシャン・認定ボディエステティシャン」検定へ変更。

【検定結果】 (全国合格率平均 86%~87%)

第13回 合格率 94.4% (平成19年10月)
 第14回 合格率 100% (平成20年2月)
 第16回 合格率 100% (平成20年10月)
 第17回 合格率 100% (平成21年2月)
 第19回 合格率 100% (平成21年10月)
 第22回 合格率 93.9% (平成22年10月)
 第25回 合格率 91.7% (平成23年2月)
 第26回 合格率 100% (平成24年2月)
 第28回 フェイシャルのみ合格率 82.4%
 ボディのみ 合格率 100%
 フェイシャル・ボディ合格率 100% (平成24年10月)
 第31回 フェイシャルのみ合格率 100%
 フェイシャル・ボディ合格率 85.7% (平成25年10月)
 第34回 フェイシャルのみ合格率 67.0% (平成26年10月)

○「ネイルアートⅠ・Ⅱ」、「ネイルアート基礎・演習」、「ネイルアート」の教科を中心に、一般財団法人 JNE 日本ネイリスト検定試験センター主催「ネイリスト技能検定試験」受験へ向け、検定対策講座で模擬試験を実施し、学生へ指導を行う。

【検定結果】

第22回 3級合格率 75.5%(全国合格率 78.2%) (平成19年10月)
 第23回 2級合格率 27.7%(全国合格率 36.2%) (平成20年4月)
 第23回 3級合格率 88.9%(全国合格率 85.1%) (平成20年4月)
 第24回 2級合格率 40.0%(全国合格率 39.4%) (平成20年10月)
 第24回 3級合格率 82.8%(全国合格率 83.8%) (平成20年10月)
 第25回 2級合格率 14.2%(全国合格率 37.2%) (平成21年4月)
 第26回 2級合格率 62.5%(全国合格率 51.5%) (平成21年10月)
 第26回 3級合格率 68.7%(全国合格率 81.0%) (平成21年10月)
 第27回 2級合格率 28.6%(全国合格率 48.1%) (平成22年4月)
 第27回 3級合格率 100%(全国合格率 92.3%) (平成22年4月)

第 28 回	3 級合格率 86.7%(全国合格率 92.0%)	(平成 22 年 7 月)
第 29 回	1 級合格率 50.0%(全国合格率 42.1%)	(平成 22 年 10 月)
第 29 回	2 級合格率 27.3%(全国合格率 46.3%)	(平成 22 年 10 月)
第 29 回	3 級合格率 90.9%(全国合格率 88.6%)	(平成 22 年 10 月)
第 30 回	3 級合格率 100%(全国合格率 91.69%)	(平成 23 年 7 月)
第 33 回	2 級合格率 21.7%(全国合格率 34.5%)	(平成 23 年 10 月)
第 33 回	3 級合格率 100%(全国合格率 87.5%)	(平成 23 年 10 月)
第 35 回	2 級合格率 20.0%(全国合格率 37.9%)	(平成 24 年 4 月)
第 35 回	3 級合格率 100%(全国合格率 87.5%)	(平成 24 年 4 月)
第 36 回	3 級合格率 86.7%(全国合格率 77.7%)	(平成 24 年 7 月)
第 37 回	3 級合格率 66.7%(全国合格率 73.9%)	(平成 24 年 10 月)
第 40 回	3 級合格率 47.6%(全国合格率 73.4%)	(平成 25 年 7 月)
第 42 回	3 級合格率 66.7%(全国合格率 71.4%)	(平成 26 年 1 月)
第 46 回	3 級合格率 33.3%(全国合格率 75.1%)	(平成 27 年 1 月)
第 49 回	3 級合格率 25.0%(全国合格率 73.8%)	(平成 27 年 10 月)
第 50 回	3 級合格率 50.0%(全国合格率 73.1%)	(平成 28 年 1 月)

- ・ NPO 法人 JNA 日本ネイリスト協会主催「ジェルネイル技能検定」受験へ向け検定対策講座で模擬試験を実施し、学生へ指導を行う。

【検定結果】

- 第 6 回 初級合格率 80.0% (平成 24 年 5 月)
- 第 8 回 初級合格率 46.2% (平成 25 年 6 月)

- ・ アロマセラピー基礎・演習の教科を中心に、JAA 日本アロマコーディネーター協会主催「アロマコーディネーターライセンス認定試験」受験へ向け、検定対策で模擬試験を実施し、学生へ指導を行う。

【検定結果】

- 第 50 回 94.1% (平成 25 年 6 月)
- 第 51 回 100% (平成 25 年 10 月)
- 第 53 回 100% (平成 26 年 6 月)
- 第 54 回 100% (平成 26 年 10 月)
- 第 58 回 100% (平成 27 年 10 月)

- ・ ヘア・メイクショー (オープンキャンパス、大学祭、卒業制作) へ向けて、ファッションとのトータルコーディネートを考え、ヘアアレンジ・メイクアップ・ネイルアートの指導。(平成 18 年～27 年)
- ・ 2009、2010 LIBRE FASHION FESTIVAL in ACROS ファッションショーに向けてファッション、ヘア・メイクとのトータル的なコーディネート考えたネイルアートの指導。

- ・全国理容美容学生技術大会九州地区大会に向けて競技種目「ワインディング」「ネイルアート」の指導。(平成 23 年～27 年)

【学生受賞歴】

ネイルアート テーマ「ときめき」敢闘賞 (平成 26 年)

【レジーナヘア&メイクアップ・フォト・コンペティション学生受賞歴】

入選・準入選・敢闘賞 (平成 20～24 年)

【デザイナーズアワードフォトコンテスト学生受賞歴】

サロン特別賞他 (平成 25～27 年)

- ・こくらハロウィン北九州市制 50 周年記念事業
北九州市市制 50 周年記念事業「こくらハロウィン」にて、特設ステージにおいて「ファッションショー」「ヘア・メイクショー」で参加するにあたり、ショーに向けて学生へファッション、ヘア・メイクとのトータル的なコーディネート、ネイルアートの指導。(平成 25・26・27 年 10 月)

- 主な研究活動 ○教授会研究発表会において、美容ファッションビジネス学科 美容ファッションコース 教科「エステティック」「ネイル」をテーマとして発表 (平成 18 年)

【論文 (共著)】

- 「美容師国家試験と模擬試験結果の因果関係

～模擬試験結果の推移にみる指導法の在り方～

(東筑紫短期大学研究紀要 第 41 号、平成 22 年 12 月)

本学(東筑紫短期大学)の美容ファッションコース教員一同は美容師国家試験の成果を高めるための方法として、定期的に模擬試験を実施してきた。本論文では、その結果にもとづく学生の習熟度の移行に着目し、その理解度に合わせた教育法について検討・考察した。その結果、国家試験合格率の向上にむけて効果的な指導法、ならびに段階的指導を確立することができた。

【論文 (単著)】

- 「ネイリスト技能の多面性と技術育成教育の在り方

～東筑紫短期大学における教育事例を中心に～

(東筑紫短期大学研究紀要 第 45 号、平成 26 年 12 月)

東筑紫短期大学の美容ファッションビジネス学科で開講されているネイル関連科目の授業内容も踏まえネイリスト技能を習得することの意味を明確にするとともに、教育者の側面から技能育成方法について検討・考察した。その結果、ネイリスト技能の習得はトータルビューティーの追求によってますます注目を集め、技術はさらなる進歩を遂げていることがわかった。今後の課題として指導体制については工夫・改善し、技能育成にさらに効果的に指導できる体制を築いていかなければならない。

主な社会活動 ・FBS よみうり文化センター 講師（平成17年10月～平成18年3月）
「ヘア・アレンジメント」
・周望学舎 シニアカレッジ 元気にシニアライフを愉しもう 2015
「アロマの楽しみ方 ～自分に合った香りのブレンド 健やかな心とからだのために～」
主催：北九州市立年長者研修大学校 周望学舎
指定管理者 北九州市社会福祉協議会・里山を考える会協同事業体
共催：学校法人 東筑紫学園（九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学）
アロマセラピーで使用する精油についての知識や、アロマセラピーを手軽に日常生活に取り入れる方法を知っていただき、数種類の精油の中から、受講者自身の心とからだに心地よいと感じるお気に入りの香りを選び、個々にクラフトを作製した。手軽に取り入れられる芳香浴の中からエアーフレッシュナーを作る実習を行った。（平成27年9月）

所属学会 JAA 日本アロマコーディネーター協会 (平成16年～現在に至る)
一般社団法人 日本エステティック協会 (平成21年～現在に至る)
NPO 法人 日本ネイリスト協会 (平成26年～現在に至る)

受賞歴 ウエラ主催 ワインディングコンクール県大会 入賞

岩本 久美子 IWAMOTO Kumiko 講師

所属 東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科

担当科目 [美容ファッションビジネス学科 学科共通科目]
キャリアアップ演習 I
[美容ファッションビジネス学科 ファッション・ビジネスコース]
情報処理演習 I、情報科学 I・II、生活と情報、
ビジネスコンピューティング I、診療報酬請求事務 I・II、
医事コンピュータ演習、医療秘書実務実習

専門分野 情報処理学、医療情報学、キャリア教育、秘書・接客教育

最終学歴 九州女子短期大学 英文科 (昭和 56 年 4 月～昭和 58 年 3 月)

学位 短期大学士

職歴 学校法人下関学院 非常勤講師 (平成 6 年 4 月～平成 15 年 3 月)
○情報処理、パソコン実習(Word・Excel)、ワープロ実習、職能ワープロ・表計算 2・3 級対策、雇用訓練担当
・近畿大学豊岡短期大学通信教育部非常勤講師 (平成 14 年 4 月～平成 15 年 3 月)
○情報処理(情報機器の操作)担当
・学校法人麻生塾専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ教務部 療事務系 常勤講師
(校名変更 旧 麻生医療福祉専門学校北九州校)
(平成 15 年 4 月～平成 23 年 3 月)
○パソコン実習 I、パソコン実習 II、計算実務、電子カルテ、就職実務、LHR、
医療事務実習指導、卒業研究
・学校法人麻生塾 専門学校麻生リハビリテーション大学校
(校名変更 ※旧 麻生リハビリテーション専門学校)
(平成 23 年 4 月～平成 27 年 3 月)
○情報処理
・東筑紫短期大学美容ファッションビジネス学科講師
(平成 28 年 4 月～現在に至る)

教育上の業績 【検定対策・教科指導】 (平成18年4月～平成23年3月)
○専門学生の検定取得に対して、効果的な授業・授業時間外でのサポートなどの
検定対策を実施し、高い合格率を達成した。 (平成18年4月～平成23年3月)
【指導検定】
「日本語文書処理技能検定 (ワープロ)」 2級・3級
「MOS Word」「MOS Word Expert」「MOS Excel」「MOS Excel Expert」
「MOS PowerPoint」
「サーティファイ Excel検定」 2級・3級
「日本語ワープロ技能標準試験」 1級・2級・3級
「全経電卓計算能力検定」 3級～段位 (平成18年4月～平成23年3月)

○専門学校学生（理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科）情報処理授業において、Windows演習・Word・Excel・PowerPoint・情報倫理)の実務で重要な技術の習得・応用ができるための授業計画・内容を研究し、実践した。約160人の学生に対して毎回の授業での成果物に対して、フィードバックを実施。入力速度を上昇させるために、毎回の授業での入力テストを実施し、概ねの学生は速度が向上した。

授業等で使用するデータや講義資料は常時作成し、講義後時間が経過しても理解できることを主体として資料を作成。

社会保障制度科目で、言語聴覚学科3年生に対して、医療関係職種・医療法・診療報酬(リハビリ)の項目で講義を行う。 (平成23年4月～平成27年3月)

○リハビリ系学科1年生6クラスに対して、情報倫理の特別授業を実施。知的所有権やSNSの注意点などについて最近の事例をもとに教材を組み立て、指導を行った。 (平成26年4月～平成27年3月)

○ファッションビジネスコース1・2年生に対し、情報関係授業(情報処理演習Ⅰ、ビジネスコンピューティングⅠ、Ⅱ、情報科学Ⅰ・Ⅱ)において、教科指導、検定指導を行った。 (平成27年4月～現在に至る)

【合格率】

日商PC検定(文書作成)3級 95.2%

日商PC検定(データ活用)3級 92.8%

情報活用試験3級 85.7%

情報活用試験2級 50%

○ファッションビジネスコース1・2年生 医療秘書実務士資格取得希望者に対し、医療系授業(診療報酬請求事務Ⅰ・Ⅱ、医事コンピュータ演習)科目において、学生の理解度を高める授業資料作成を行った。

診療報酬請求事務能力認定試験受験希望者には対策講座を実施。

(平成27年4月～現在に至る)

【授業評価】

○半期ごとに実施している学生からの教師アンケートにおいて、8.5～9割の学生から概ね高い評価を得ている。 (平成18年4月～平成23年3月)

○半期ごとに実施している学生からの教師アンケートにおいて、9割の学生から概ね高い評価を得ている。特に、講義のわかりやすさ・学生の理解度を把握して進めている・教材のわかりやすさの項目においては、特に高い評価結果であった。 (平成23年4月～平成27年3月)

○医療事務系クラス担任として、実習全般、生活、就職に関して、指導を行った。
(平成18年4月～平成23年3月)

○言語聴覚学科教員として、実習セミナー・文書指導、マナー指導、就職に関して、指導を行った。
(平成23年4月～平成27年3月)

【実習指導実績】

- ・病院見学実習指導(1年次 飯塚病院見学)
- ・ボランティア実習指導(1年次) 接客実習指導(1年次)
- ・病院実習指導(1年次 3週間総合病院・病院実習)
- ・病院実習指導(2年次 2週間診療所・歯科・調剤)
(平成18年4月～平成23年3月)
- ・医療秘書実務実習
(平成27年4月～現在に至る)

【実習セミナー】

- ・見学実習セミナー(1年次 科目接遇)
- ・評価実習セミナー(2年次 科目ビジネス文書実務・情報処理)
- ・臨床実施セミナー(3年次 科目接遇・プレゼンテーション)
- ・実習の礼状指導については、言語聴覚学科2年、3年生の全学年添削指導を実施。
(平成23年4月～平成27年3月)

【就職指導実績】

- ・履歴書・面接指導において学生がアピールできるよう、助言、指導、添削を行い、就職指導を担当したクラスにおいて5クラスの卒業までの就職内定率は94%～100%を達成した。
(平成18年4月～平成23年3月)
- ・就職ガイダンス、履歴書指導、面接指導を言語聴覚士学科の学生に対して実施。
- ・卒業前に新入社員のためのマナー研修を実施。
(平成23年4月～平成27年3月)
- ・ファッションビジネスコース2年生に対し、履歴書・エントリーシート作成指導、面接指導を実施。
(平成27年4月～現在に至る)

【その他・委員会活動】

- ・高校生対象のオープンキャンパスにおいて、模擬授業、学科説明、在校生のインストラクター教育を実施した。
(平成18年4月～平成23年3月)
- ・試験委員、図書委員として学内の運営がスムーズに行くよう活動を行った。
ipad委員会メンバーとして、ipadの導入に関して調査等を実施した。
(平成23年4月～平成27年3月)

主な研究活動 【授業法の研究・実践】

○担当科目の授業について学生が主体的に学べるよう、指導法や情報収集などを常に研鑽して行っている。

○医療情報・診療情報管理・秘書接遇教育・カウンセラー関係について学会・研修会へ積極的に参加し、研究活動を継続して行っている。

【医療情報技師学会・研修会】

- ・日本医療情報学会九州・沖縄支部平成 25 年度春季研究会
(平成 25 年 4 月 久留米)
- ・医療情報技師生涯研修セミナー「IPv4 を知り、これからの IPv6 を理解しよう。」
(平成 25 年 8 月 大阪)
- ・平成 25 年度第 2 回医用画像情報専門技師育成セミナー (平成 25 年 10 月 福岡)
- ・医療情報技師生涯研修セミナー「地域医療福祉情報システムの基礎と実際」
(2014 年 3 月 大阪)
- ・第 18 回日本医療情報学会春季学術大会 (平成 26 年 6 月 岡山)
- ・第 5 回 iMISCA 研究会 地域包括ケア実学講座 ～東日本大震災からの教訓～
(2014 年 6 月 岡山)
- ・IHE チュートリアル「ここまでできる IHE 地域連携」 (平成 26 年 6 月 岡山)
- ・第 2 回九州沖縄医療情報技師会勉強会 (平成 26 年 9 月 福岡)
- ・第 6 回 iMISCA 研究会 地域包括ケア実学講座第 2 弾 (平成 26 年 11 月 千葉)
- ・第 34 回医療情報学連合大会 (平成 26 年 11 月 千葉)
- ・IHE チュートリアル「IHE UPDATE 2014」 (平成 26 年 11 月 千葉)
- ・地域医療・病院データの二次利用・最前線の動向－国のプロジェクト、DPC、そして複数病院のデータ集約まで聴けます！－ (平成 26 年 11 月 大阪)

【診療情報管理士】

- ・一般社団法人日本病院会診療録管理士通信教育修了
(平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月)
- ・日本診療情報管理学会 第 74 回 診療情報管理士生涯教育研修会
(平成 27 年 2 月)

【秘書・接遇教育】

- ・秘書サービス接遇教育学会 第 19 回 研究大会 (平成 25 年 8 月 東京)
- ・秘書サービス接遇教育学会 第 20 回 研究大会 (平成 26 年 8 月 東京)
- ・HES 会員のための勉強会～秘書検定 1 級・準 1 級面接指導者養成講座受講
(平成 25 年 5 月 広島)
- ・秘書・ビジネス実務教育担当者地方研究会 初任者研修会
(平成 25 年 10 月 広島)
- ・インストラクター養成講座 (平成 26 年 11 月 東京)

【産業カウンセラー】

- ・一般社団法人日本産業カウンセラー協会 日本産業カウンセラー養成講座修了
(平成 26 年 4 月～平成 26 年 10 月)
- ・ゲシュタルト療法セミナー (平成 27 年 2 月 福岡)

- ・支部研修 中国支部 発達生涯について (平成 26 年)
- ・九州支部 勉強会 第 4 かよう会(毎週第 4 火曜日)

【キャリアコンサルタント】

- ・一般社団法人日本産業カウンセラー協会 キャリアコンサルタント講座修了
(キャリア概論・理論、基本スキル、キャリアカウンセリングプロセス・グループアプローチスキル) (平成 27 年 5 月)
- 産業カウンセラー協会 支部研修 九州支部 H27 総会会員研修
(平成 27 年 6 月)
- ・同支部研修 2 級 CC 対策技能検定講座(学科・論述) (平成 27 年 11 月 広島)
- ・同中国支部 2 級 CC 対策技能検定勉強会
(平成 27 年 12 月～平成 28 年 1 月 広島・山口)
- ・個人会社主催 2 級 CC 対策技能検定講座(面接)福岡
(平成 27 年 11 月～平成 28 年 1 月)
- ・キャリアコンサルティング協議会関東支部 ファシリテーション B 研修
(平成 28 年 3 月 東京)
- ・日本キャリア開発協会 発達障害を抱える若者への就労支援
(平成 28 年 3 月 大阪)
- ・日本キャリア開発協会 求職者支援に役立つ業界・企業研究法
(平成 28 年 3 月 大阪)
- ・公益財団法人関西カウンセリングセンター 技法を活用したキャリアカウンセリング事例研究とロールプレイ
(平成 28 年 4 月 大阪)

学生の検定取得意欲の向上、授業の質の向上のため、専門分野、分野外を問わず知識取得として検定取得を 22 年間継続して行っている。

【主な上級取得資格】

- ・日本商工会議所主催日本語文書処理技能(ワープロ技能)検定 1 級
- ・中央職業能力開発協会主催 OA 機器操作技能評価試験(ワープロ部門) 1 級
- ・マイクロソフト公認トレーナー MOT2000-2007
- ・マイクロソフト公認トレーナー(上級) MOT Expert
- ・Microsoft Certified Trainer(MCT)2014-2016
- ・Microsoft Office Specialist Master
- ・Microsoft Office Specialist 97-2010
- ・Microsoft Office Specialist Expert 97-2010
- ・ICTDA 認定スマートパッドマスター (iPad 資格)

<医療関係>

- ・一般社団法人日本医療情報学会 医療情報技師
- ・全国医療福祉教育協会主催電子カルテオペレーション実務能力認定試験
- ・全国医療福祉教育協会主催 医科 2 級医療事務実務能力認定試験

- ・財団法人日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験(医科)
- ・全国医療福祉教育協会主催医師事務作業補助者実務能力認定試験
- ・技能認定振興協会主催 調剤事務管理士技能認定試験 (調剤事務管理士)
- ・診療情報管理士 [登録番号 26198 号]

<秘書接遇関係>

- ・財団法人実務技能検定協会主催 ビジネス文書技能検定 1 級
- ・財団法人実務技能検定協会主催 秘書技能検定 1 級
- ・財団法人実務技能検定協会主催 サービス接遇実務検定試験 1 級
- ・財団法人実務技能検定協会主催ビジネス電話実務検定試験実践級

<心理、キャリア支援関係>

- ・一般社団法人日本産業カウンセラー協会
産業カウンセラー [資格番号 S2302748]
- ・一般社団法人日本産業カウンセラー協会 キャリアコンサルタント
[資格番号 A1301064] (国家資格キャリアコンサルタントへの資格申請中)
- ・ジョブカード作成アドバイザー
- ・一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 キャリアサポーター

主な社会活動

- 【企業研修】(1994年～2003年)
- ・山口県公的機関 PC 研修 (Windows・ネットワーク・ワープロソフト・表計算ソフト)
- ・IT 講習(パソコン基礎・インターネット・Word 講習)
- ・企業(電気メーカー)社員向け研修講師(Word 講習・Excel 講習)
- 【保育園教員向け研修・病院向け研修実施】
- ・Microsoft Windows XP office XP デモンストレーション業務実施
- 【検定委員】
- ・職能検定試験委員 (1995年4月～1999年3月)
- ・コンピュータサービス機能評価試験委員 (1999年4月～2003年3月)

所属学会等

- 【所属学会】
- 秘書サービス接遇教育学会会員 (2013年4月～現在に至る)
- 診療情報管理士学会会員 (2014年5月～現在に至る)
- 一般社団法人情報処理学会会員 (2014年11月～現在に至る)
- 日本医療秘書実務学会会員 (2016年4月～現在に至る)
- 【加盟協会】
- Best Active Learning Community (プロトレ集団) 一般会員
(2010年7月～現在に至る)
- 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 (2014年7月～現在に至る)
- 日本秘書クラブ HES 会員日本秘書クラブ九州支部所属 (2012年7月～現在に至る)

- 受賞歴 財団法人 実務技能検定協会主催 秘書技能検定試験 2 級優良賞 (1997年3月)
一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会 10 年勤続表彰 (2013年6月)
-

阿部 敬一郎 ABE Keiichiro 講師

所属 東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科
担当科目 [美容ファッションビジネス学科 学科共通科目]
美容ファッションビジネス論、プレゼンテーション論、キャリアアップ演習Ⅱ
[美容ファッションビジネス学科 ファッション・ビジネスコース]
流通論、プレゼンテーション演習、企業実習 (学外)
専門分野 情報学経営情報論、物流情報論、プレゼンテーション論
最終学歴 慶應義塾大学 総合政策学部
学位 学士 (総合政策学)
職歴 株式会社ナリス化粧品 (営業、製品企画に従事) (平成7年4月～平成9年10月)
日本アドバイザー株式会社 経営コンサルタント
(平成10年1月～平成12年1月)
株式会社ジェイエイシージャパン 日本企業担当コンサルタント
(平成12年6月～平成13年1月)
株式会社シマンテック 担当課長 (平成13年3月～平成14年3月)
同社 Business Analyst (平成14年3月～平成15年3月)
株式会社大洋システムテクノロジー 担当部長 (平成15年～平成16年8月)
株式会社フロンティア・ドメイン 営業戦略室室長
(平成16年9月～平成18年1月)
株式会社エルテックス 企画室室長 (平成18年2月～平成19年8月)
株式会社ドーム チームリーダー (平成19年12月～平成22年7月)
同社 クレーム返品品質管理者 (平成22年8月～平成28年2月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 講師
(平成28年4月～現在に至る)

主な研究活動 **【著書】** ペンネーム「厂崎 (かんだき) 敬一郎として執筆」
○厂崎 敬一郎, 「函解 IT 担当者のための SAP ERP 入門」
(秀和システム, 2012年), 199頁.

世界 19 万 7 千社で使われている SAP ERP の構成・機能と導入手順を、やさしく解説した IT 担当者のためのガイドブック。SAP ERP の性質や多彩なコンポーネントを解説し、既存の「仕事へのこだわり」を守りながら基幹システムとどう共存させるべきなのかを真剣に考えるための参考書。本書が発売してから後新しい情報を掲載した冊子はなく、SAP を学ぶ者たちの教科書となり、新卒のシーズンによく出ている。

○増田智明, 池谷京子, 厂崎 敬一郎,
「IE を自在に操る ExcelVBA プログラミング入門」
(秀和システム, 2013年), p142-p162, p185-p242.

Internet Explorer (IE) を Excel から操作して、Web 上のデータの収集・加工を自動化し、業務を効率化するための VBA 入門書。初心者向けに VBA の基礎知識から、基本文法とエラー処理を紹介。IE で指定したサイトの情報を丸ごと取得

する方法など、便利なプログラムの作りかたをわかりやすく解説している。

○厂崎 敬一郎,

「プロマネ 1 年目の教科書—今の仕事と未来を変える 13 のルール」

(秀和システム, 2014 年), 256 頁.

新米プロジェクトマネージャ (プロマネ) が身につけておかなければならない様々なスキルを、ラノベ風のストーリー仕立てでわかりやすく解説したプロマネの入門書。ベテランエンジニアも知っておきたい、プロジェクトを成功に導くためのポイントをあわせて解説している。開発手法はウォーターフォール型に加えスパイラル型、プロトタイプ型を紹介。プロマネとして必要な技術についての解説も加えている。

○厂崎 敬一郎,

「コミュニケーションが苦手でも大丈夫! セールスエンジニアのお仕事 IT エンジニアが進むべき新しい道」 (秀和システム, 2014 年), 231 頁.

エンジニアにとって魅力的な職の一つ、セールスエンジニアの仕事について、知りたいと思う読者や情報不足で魅力的だと気付いていない読者に向けて啓蒙する読み物。セールスエンジニアになるための方法、更にレベルアップしていくためのポイントをわかりやすく解説している。特にコミュニケーションに自信のないエンジニアを対象に、セールストークのコツや現場での立ち回りなど、実践に即したノウハウを紹介している。

○厂崎 敬一郎,

「図解入門ビジネス クラウド未導入企業のための クラウド型パッケージがよーくわかる本」 (秀和システム, 2015 年), 208 頁.

クラウドをまだ導入していない企業でコストダウンや災害時のバックアップとして、社内システムをクラウド化したいというニーズに応えるための入門書。ハードウェアの購入・維持管理が不要になったり、高いコンサルティング費用なくビジネスレポートを得ることができたりと、導入のメリットを紹介。クラウド移行のメリット・デメリットや知っておきたい基礎知識、運用と管理方法まで解説。

【学会発表、翻訳等その他の業績】

○Web 制作の業績: NPO 法人、医療機関のホームページの制作

○インターナショナルヘアドレッサー (IHD) 協会: タイで美容師を教育し、人手不足の日本の美容界に斡旋しようとしている。タイの官僚、教育省を巻き込みタイでの教育美容室 1 店舗を展開。私も現地で相談に加わっている。
(<http://ihd.de.be/>)

○みえこ女性クリニック: 板橋区の個人病院。女性のためのパートナークリニックをモットーに医療・サービスメニューを揃え、地域に根ざした検査、施術を行っている。(<http://www.mieko-clinic.com/>)

○城クリニック：横浜の個人病院。大腸肛門科を専門としており、大腸がんに対する恐怖の払拭や先進医療の紹介をホームページで行っている。
(<http://jo-clinic.jp/>)

- 主な社会活動
- ① 横須賀三田会 幹事就任 (平成12年4月～現在に至る)
神奈川県横須賀市、三浦市、葉山市で就業もしくは出身の慶應義塾塾員を対象にした地域活動、文化活動を行う。
 - ② 「劇団いろえんぴつ」にて舞台役者デビュー (平成19年4月～平成20年5月)
神奈川県横浜市を拠点とする劇団にフリーとして所属。2度の舞台を踏む。
 - ③ 横浜三田会 所属 (平成24年7月～現在に至る)
神奈川県横浜市で就業もしくは出身の慶應義塾塾員を対象にした地域活動、文化活動を行う。
 - ④ ペンネーム「厂崎 敬一郎 (かんざき けいいちろう)」として出版活動開始 (平成24年12月～現在に至る)
単著で4冊、共著で1冊の実績あり。
 - ⑤ 歌手名「厂崎 敬一郎」としてプラムレコードにて歌唱活動開始 (平成25年9月～現在に至る)
現在まで2曲を発表。
-

木村 祐紀子 KIMURA Yukiko 助教

所属 東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科
担当科目 [美容ファッションビジネス学科 学科共通科目]
ヘアメイクアップ
[美容ファッションビジネス学科 美容師コース]
美容実習Ⅰ、コーディネート(着装)、トータルエステ
美容技術理論Ⅰ、デザインアート
専門分野 美容分野
最終学歴 香蘭ファッションデザイン専門学校
職歴 美容室、エステサロンの経験を経て
北九州市立理容美容学校 (平成8年9月～平成14年3月)
東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 助教 (平成21年9月～現在に至る)

教育上の業績 ・美容師国家試験対策として、国家試験(実技・筆記)を想定した模擬試験を行う。
・美容師国家試験筆記問題を想定し、予想問題を作成。
・実技・筆記共に習熟度に合わせた個別指導の実施により、合格率の向上を実現した。

第21回美容師国家試験 (平成22年3月発表)

新卒者17名 合格17名 合格率100%

既卒者2名 合格1名 合格率50.0% 全国平均80.5%

第22回美容師国家試験 (平成22年9月発表)

既卒者1名 合格1名 合格率100% 全国平均45.2%

第23回美容師国家試験 (平成23年3月発表)

新卒者28名 合格24名 合格率85.7% 全国平均80.0%

第24回美容師国家試験 (平成23年9月発表)

既卒者2名 合格1名 合格率50.0% 全国平均48.8%

第25回美容師国家試験 (平成24年3月発表)

新卒者27名 合格26名 合格率96.3% 全国平均86.1%

第26回美容師国家試験 (平成24年9月発表)

既卒者1名 合格1名 合格率100% 全国平均45%

第27回美容師国家試験 (平成25年3月発表)

新卒者18名 合格17名 合格率94.4% 全国平均80.4%

第28回美容師国家試験 (平成25年9月発表)

既卒者1名 合格1名 合格率100% 全国平均49.4%

第29回美容師国家試験 (平成26年3月発表)

新卒者18名 合格18名 合格率100% 全国平均80.5%

第30回美容師国家試験 (平成26年7月発表)

既卒者1名 合格1名 合格率100% 全国平均54.7%

第31回美容師国家試験 (平成27年3月発表)

新卒者19名 合格18名 合格率94.7% 全国平均88.9%

第 33 回美容師国家試験 (平成 28 年 3 月発表)

新卒者 9 名 既卒者 1 名 合格 10 名 合格率 100% 全国平均 89.1%

○「美容実習」で指導した学生受賞歴

第 9 回 レジーナフォトコンペティション 敢闘賞

デザイナーズアワード 2013 フォトコンテスト サロン特別賞 他受賞

第 3 回全国理容美容学生技術大会九州地区大会 美容カット部門 敢闘賞

第 5 回全国理容美容学生技術大会九州地区大会 美容カット部門 優秀賞
全国大会出場

第 6 回全国理容美容学生技術大会九州地区大会 美容ネイル部門 敢闘賞

○「学外活動」

2013 市制 50 周年事業、2014、2015 こくらハロウィン参加

小倉駅にてヘア・メイクショーを行った。

○ オープンキャンパス、大学祭他、ヘアメイクショーに向けて、ショー構成、ヘアアレンジ・メイクアップ指導。

主な社会活動

・「北九州シティオペラ」

北九州市主催で行われたオペラ公演に、ボランティアメイクスタッフとして参加

・成人式の着付け（北九州市）スタッフの一員として参加

・美容講座 レディスやはた

女性のための簡単なヘアメイク、エステ、ネイル講座

池 畑 雅 子 **IKEHATA Masako** 助手

所 属 東筑紫短期大学 一般教育

担 当 科 目 講義補助：〔美容ファッションビジネス学科〕

情報リテラシー、情報処理演習Ⅱ、グラフィックデザイン基礎
グラフィックデザインⅠ、グラフィックデザインⅡ、
ポートフォリオデザイン
〔保育学科、食物栄養学科〕
情報処理学

専 門 分 野 情報処理学

最 終 学 歴 東筑紫短期大学 食物栄養学科

学 位 短期大学士

職 歴 東筑紫短期大学 副手 (昭和 57 年 5 月 1 日～昭和 63 年 3 月 31 日)
東筑紫短期大学 助手 (昭和 63 年 4 月 1 日～現在に至る)

教育上の業績 ・日商 PC 検定（文書作成・データ活用）2 級および 3 級の検定対策特別講座を教科担当と協力して検定試験前にも実施し、効果をあげている。

主な研究活動 ○産学連携による靴下共同開発（論文・共著）

東筑紫短期大学と（株）藤本コーポレーションは 2011 年 4 月より靴下の共同開発を産学連携プロジェクトとして進めてきた。その経過報告とそこで制作した靴下『Nostalgie Noir ～追憶の黒』が「第 17 回靴下求評展（主催：日本靴下協会）」で「特別賞（デザイン部門）」を受賞したことを発表。

（東筑紫短期大学研究紀要 第 42 号 平成 23 年 12 月）

○産学連携による靴下共同開発(2)（論文・共著）

引き続き、産学連携プロジェクトとして靴下の共同開発を進め、新商品を開発（2012 年 2 月発表）し、ネットショップで販売した。その企画から販売までの過程についての報告。

（東筑紫短期大学研究紀要 第 43 号 平成 24 年 12 月）

主な社会活動 ・産学連携新商品開発 靴下プロジェクト 「Macaron Party」

東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 トータルファッションコース 2 年生（2012 年 3 月卒業）が、地元靴下メーカーの（株）藤本コーポレーションと 2011 年 4 月より推進し、新商品の靴下を制作。「着圧機能」を持たせ、マテリアルの糸選びから、製品のテクスチャー、はきごこちまで考察を重ね、パッケージデザインやラッピング、ネット販売ルートまで全てを検討し商品化した。（平成 24 年 2 月 25 日～発表）

・産学連携新商品開発 靴下プロジェクト 「Macaron Party」

第 17 回福岡産業デザイン展（主催：福岡県・福岡県産業デザイン協議会）において展示。（平成 24 年 10 月）
